

エコタウン通信（第26号）

町の低炭素社会の実現に向けた取組などを紹介するエコタウン通信(第26号)です。

今回は、庁舎エコオフィス化改修事業による平成30年10月～12月分の二酸化炭素排出量及びコスト削減状況などをお知らせします。

1 庁舎エコオフィス化改修事業による二酸化炭素排出量（速報値）及びコスト削減状況（平成30年10月～12月）

(1) 二酸化炭素排出量（速報値）削減状況

平成30年10月～12月の二酸化炭素排出削減量は、次のとおりとなりました。なお、削減比較は平成25年10月～12月になります。

平成30年10月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成30年10月	7.8	0.0	0.1	7.9
平成25年10月	12.9	0.0	0.1	13.0
削減量	5.1	0.0	0.0	5.1

※1 表中の「ガス」は、平成25年10月はLPガス、平成30年10月は都市ガスとなります。

平成30年11月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※2	合計
平成30年11月	7.6	0.0	0.4	8.0
平成25年11月	12.9	0.0	0.1	13.0
削減量	5.3	0.0	▲0.3	5.0

※2 表中の「ガス」は、平成25年11月はLPガス、平成30年11月は都市ガスとなります。

平成30年12月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※3	合計
平成30年12月	8.9	0.0	3.9	12.8
平成25年12月	14.3	9.9	0.1	24.3
削減量	5.4	9.9	▲3.8	11.5

※3 表中の「ガス」は、平成25年12月はLPガス、平成30年12月は都市ガスとなります。

★ 杉の木換算 ★

平成 30 年 10 月は 5.1 t-CO2、11 月は 5.0 t-CO2、12 月は 11.5 t-CO2 で 3 か月合計 21.6 t-CO2 の削減量となりましたが、この削減量を具体的にイメージするために、杉の木の本数に換算すること…

「杉の木 約 1,540 本分」の削減効果になります。※4

※4 杉の木換算

大きく成長した杉の木（樹齢 50 年、高さが約 20～30m）は、年間約 14 kg-CO2 の二酸化炭素を吸収するとされています。環境省/林野庁「地球温暖化対策のための緑の吸収源対策」

今回の二酸化炭素排出削減量 21.6 t-CO2（=21,600-CO2）は…

$$21,600 \text{ kg-CO2} \div 14 \text{ kg-CO2} = 1,542.857 \dots \approx 1,540 \text{ 本となります。}$$

(2) コスト削減状況

平成 30 年 10 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※5	合計
平成 30 年 10 月	369,426	0	6,798	376,224
平成 25 年 10 月	616,788	0	8,851	625,639
削減額	247,362	0	2,053	249,415

※5 表中の「ガス」は、平成 25 年 10 月は LP ガス、平成 30 年 10 月は都市ガスとなります。

平成 30 年 11 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※6	合計
平成 30 年 11 月	367,333	0	18,010	385,343
平成 25 年 11 月	611,718	0	14,358	626,076
削減額	244,385	0	▲3,652	240,733

※6 表中の「ガス」は、平成 25 年 11 月は LP ガス、平成 30 年 11 月は都市ガスとなります。

平成 30 年 12 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※7	合計
平成 30 年 12 月	391,865	0	170,066	561,931
平成 25 年 12 月	621,544	356,000	14,358	991,902
削減額	229,679	356,000	▲155,708	429,971

※7 表中の「ガス」は、平成 25 年 12 月は LP ガス、平成 30 年 12 月は都市ガスとなります。

平成 30 年 10 月は 249,415 円、11 月は 240,733 円、12 月は 429,971 円 の削減となり、3 か月合計の削減額は 920,119 円 (41%減) となりました。

2 庁舎、パトリア（総合福祉センター）、八和田公民館、竹沢公民館及びココット（子育て総合センター）の太陽光発電設備による発電量及び二酸化炭素排出削減量の状況（平成30年10月～12月分）

(1) 太陽光発電設備の発電量の状況

平成30年10月～12月分

(単位:KWh)

施設	10月	11月	12月	施設別合計
庁舎	1,075.5	1,055.5	1,107.6	3,238.6
パトリア (総合福祉センター)	950.6	886.6	894.7	2,731.9
八和田公民館	880.7	758.1	731.5	2,370.3
竹沢公民館	1,006.8	948.6	983.6	2,939.0
ココット (子育て総合センター)	1,022.8	973.1	990.4	2,986.3
月別合計	4,936.4	4,621.9	4,707.8	14,266.1

平成30年10月から12月分までの3か月間の5施設の発電量の合計は、14,266.1KWhとなりました。各施設の太陽光発電設備で発電した電力は、

- ① 各施設に整備した蓄電池(15Kwh又は10Kwh)に充電され、非常時の電源(照明や携帯電話充電サービス等)として利用できるように備えます。
- ② 次に日常の施設の使用電気量の一部に充てられ、購入する電気量を抑制します。(自家消費)

(2) 二酸化炭素排出削減量の状況

平成30年10月～12月分

(単位:t-CO2)

施設	10月	11月	12月	施設別合計
庁舎	0.59	0.58	0.61	1.78
パトリア (総合福祉センター)	0.52	0.49	0.49	1.50
八和田公民館	0.49	0.42	0.40	1.31
竹沢公民館	0.56	0.52	0.54	1.62
ココット (子育て総合センター)	0.56	0.54	0.55	1.65
月別合計	2.72	2.55	2.59	7.86

平成30年10月から12月分までの3か月間の5施設の二酸化炭素排出削減量の合計は、7.86t-CO2となりました。

各施設の太陽光発電設備の発電量の状況等については、各施設内にモニターを設置してお知らせしていますので、お越しの際は是非ご覧ください。